



第16-30号

2016年8月31日

「川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム」5周年記念企画

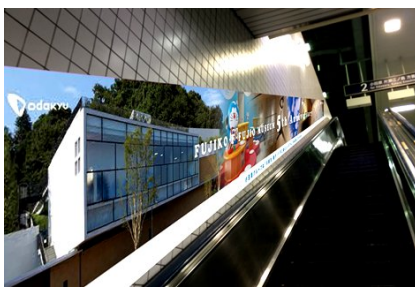
小田急線登戸駅構内を装飾、「ドラえもん」のフィギュアを設置

小田急電鉄株式会社(本社:東京都新宿区、社長:山木 利満)は、2016年9月3日(土)から12月下旬(予定)まで、「川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム(川崎市多摩区)」の開館5周年を記念し、同館の玄関口である小田急線登戸駅構内において、川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアムの雰囲気をお楽しみいただけるよう装飾を実施します。さらに、改札内コンコースには、記念撮影をお楽しみいただける「ドラえもん」のフィギュアを設置します。

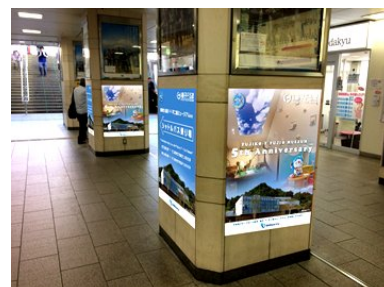
1. 装飾デザイン(イメージ)



上りホーム新宿方エスカレーター外壁のイメージ(1箇所)



改札とホームを結ぶエスカレーター内壁のイメージ(2箇所・3面)



改札外コンコース柱面のイメージ (3箇所)

2. 「撮影用パネル」および「ドラえもん」のフィギュア設置



設置イメージ(改札内コンコース1箇所)

3.【装飾・設置場所】

【小田急線 登戸駅構内図】



【川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアムについて】

所在地：神奈川県川崎市多摩区長尾2丁目8番1号

概要：2011年9月3日に開館、原画などを通じて「藤子・F・不二雄」の作品世界やメッセージを幅広い世代に伝えている美術館です。

開館5周年記念フェア：

同ミュージアムでは、「5周年特別企画『ドラえもん名作原画展』ミュージアムセレクション」の開催や、ミュージアムショップやカフェでは5周年記念バージョンの限定商品やメニューが発売されるなど、様々な企画が実施されます。詳しくは、同ミュージアムホームページ (<http://fujiko-museum.com/>) をご覧ください。



以上